

いいまち 議会だより

2021/07/15

第95号

発行：長野県飯島町議会

いたくないヨ

これで
行き会えるね



議会HPIはこちらから
YouTubeでも配信中

写真／広報委員会

6月5日 文化館集団接種

議会は住民のために

飯島町議会 令和3年度計画

飯島町議会の目標と取り組み

1. 議員識見の向上

- ①各種研修会参加
- ②議会運営のあり方研究
- ③基本に忠実な議会運営(議会基本条例、飯島町議会運営基準、議員必携による確認)
- ④委員会など視察研修の計画実施
- ⑤町外または町内視察の実施

2. 議会活性化の促進

- ①議会基本条例に基づく議会活性化の促進
- ②議会報告会を兼ねた住民懇談会の開催
- ③全員協議会及び常任委員会協議会による情報共有
- ④議会だより、議会ホームページ及びCATVなどによる情報発信
- ⑤各種団体などとの交流・懇談会開催
- ⑥タブレット端末など機器活用による情報共有・情報発信と議会活性化

3. 住民協働の実践

- ①植栽ボランティア活動の実践

年 間 計 画

総務産業委員会

コロナ禍による町の経済的影響を各方面から取り上げて、飯島町を元気に。町民の命と暮らしを守る。

1. 所管課係長レベルとの協議会の開催
2. ZOOM(WEBCONFERENCE)の実施
3. BCP(業務継続計画)の読み合わせ確認
4. コロナ禍の経営影響調査懇談会(商工会・農業経営者)
5. 先進地視察の実施(メガファーム関連)
6. その他必要に応じた事業

社会文教委員会

1. 学校給食センター新設の進捗状況・食育の核となる施設の研究
 2. 子育て支援と病児病後児保育施設の推進と研究
 3. 民生委員・お助隊・引きこもり関係者などとの懇談
 4. 町内古民家保全と飯島町文化財の調査
 5. 循環バスの現状と利用者への聞き取り
 6. 町における文化館利用と生涯学習の研究
- *各項目に合わせた施設や地域の視察

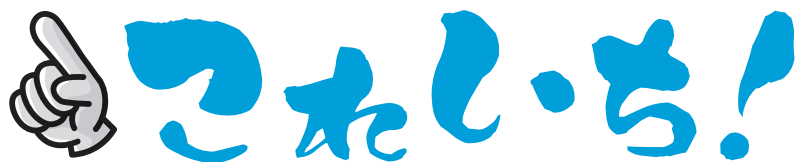
議会広報委員会

幅広い年代へわかりやすい情報発信 ～関心から感信へ～

1. 町民と議会をつなぐ役割の充実
 - ・より関心を持ってもらえる紙面づくり
 - ・議会を身近に(議会だけでなく、議員1人ひとりの声も届ける媒体に)
 - ・発信媒体の研究、考案
2. 見やすいわかりやすい内容に
 - ・多くの人に分かりやすく、読みやすい内容づくり
 - ・写真やイラストを活用し見ていただける内容きっかけづくりを。

議会運営委員会

1. 議場・控室への国旗の掲揚の検討
2. 議員定数及び報酬の検討方法
3. オンライン委員会の開催に向けて
4. 本会議の傍聴者の増加策
5. 議場への録音機、パソコン、スマートフォン及び飲料水の持ち込み禁止の見直し検討
6. 一般質問通告時のパネル等使用申請書提出の見直し
7. 議場での上着・ネクタイ着用義務の検討
8. 政務活動費の検討



浜田 稔 議員

環境循環ライフ構想推進費 256万円

来年度から計画の小水力発電2億円余の方向を決める。
町財政への貢献額は！

久保島 巖 議員

庁内情報システム再構築業務 7700万円

職員の事務効率の向上、自治体のデジタル化に、どこまで対応できるか。



片桐 剛 議員

アフターコロナに向け

コロナ禍、収束に向けた町独自の取り組み、
アフターコロナ時の飯島の姿の共有

吉川 順平 議員

農業振興総合対策事業

- ・産地生産基盤パワーアップ事業（加工米事業）
- ・5916万円の全地区の活用を求む



坂本 紀子 議員

定住促進事業 1798万円

トレーラーハウス経費、地域おこし協力隊関係、移住PR、空き家改修・リフォームの補助、I・Uターン支援などである。適切に執行されていくのか見極めたい。

星野 晃伸 議員

ふるさと納税と食育の推進

- ・企業向けふるさと納税の周知と目的別の収集
- ・食農と食育の発信施設
- ・給食センターの研究

三浦 寿美子 議員

小中学校のタブレット環境整備 271万円

- ・Wi-Fi環境の無い家庭の環境整備。
- ・子どもの脳の発達被害を心配。

堀内 学 議員

文化館ネットワーク環境整備工事

文化館の次は飯島町役場内の無線LAN環境の構築を推進し、DX時代に取り遅れず行政の効率化を達成できるのか。



坂井 活広 議員

役場職員の働き方改革

職員の有休取得率が、平均で15.81%に留まっている。業務効率化により、どこまで上昇させられるか。

伊藤 秀明 議員

みんなが支え合う地域福祉の実現

飯島町もこれから高齢者が増加する。特に1人世帯が増えて引きこもり、生活困窮者、生活難民、孤独感、お助隊など全てに影響を及ぼすので、注目する。

宮脇 寛行 議員

第6次総合計画の見える化を

基本計画・基本施策を住民と共有し、成果を上げる行動に取り組む。

折山 誠 議員

いいじまお助隊

少子高齢化に向けて「新しいお互いさま」の地域社会構築へ、政策と行政のかかわりを注視。

事業継続や子育てを支援

コロナ禍での減収にきめ細かい施策盛り込む

6月定例会は6月4日から16日までの13日間の会期で開催し、条例の専決承認3件・条例2件・令和2年度専決補正予算4件・令和3年度補正予算2件と最終日に追加上程された令和3年度補正予算1件の計12議案を審議しました。令和3年度補正予算全2会計は、予算特別委員会を設置・付託し、請願・陳情は各常任委員会に審査を付託しました。審議内容と審議結果はP5~8をご覧ください。一般質問には10人が立ち、町政を質しました。

上程された全議案を全会一致で可決しました。

条例改正(専決)

- ・町税条例
地方税法・施行令・規則の改正に伴うもの。
- ・地域密着型サービスなどの指定基準条例の一部改正
省令改正に従い、サービス利用者の虐待防止などを定める。
- ・居宅介護事業者などの指定基準条例の一部改正(専決)
省令改正に従い、利用者の虐待防止や介護支援専門員の要件などを定める。

令和2年度 補正予算(専決)

- ・一般会計(13号)
1億6908万円減額
総額74億1781万円に
- ・国民健康保険(6号)
2185万円減額
総額9億938万円に
- ・後期高齢者医療(6号)
11万円減額
総額1億5365万円に
- ・介護保険(6号)
1648万円減額
総額11億3829万円に

令和3年度 一般会計補正(2号)

1億6913万円を増額
総額53億6013万円に

◆主な財源

- ・国庫支出金 1922万円
- ・県支出金 6474万円
- ・繰入金 4000万円
- ・町債 3860万円

◆主な支出

- ・低所得の子育て世帯支援 737万円
- ・加工米施設など 6066万円
- ・与田切キャンプ場トイレ改修 1246万円
- ・小中学校タブレットパソコンソフトなど 271万円
- ・文化館イベント配信機材など 2396万円
- ・飯島体育館屋外トイレ新設 4764万円

令和3年度 国保特別会計補正(1号)

歳入歳出増減なし(予備費から充当)

- ・新型コロナウイルス感染者に見舞金 1万円/1人

令和3年度 一般会計補正(3号)

2565万円増額
総額53億8579万円に

◆主な財源

- ・国庫支出金 765万円
- ・繰入金 1800万円

◆主な支出

- ・ワクチン接種・感染検査 826万円
- ・事業継続応援第2弾 1650万円

条 例 改 正

- ・新型コロナウイルス感染で減収の国保税減免条例の一部改正
厚労省からの事務連絡に基づき、減免期間を1年繰り延べるもの。
- ・福祉医療費給付金条例一部改正
県の事業見直しに伴い、補助対象範囲を拡大するもの。

総務産業委員会報告（陳情審査）

1. 最低賃金の改善と中小企業支援の拡充を求める陳情書

趣旨採択

理解はできるが、地域格差があり、最低賃金の1500円と全国一律賃金には無理がある。飯島町議会として独自の意見書を提出すべき。

採 決

趣旨採択 賛成5人 反対0人

2. 日本政府に核兵器禁止条約の調印・批准を求める意見書の提出を求める陳情

反対意見

国は批准ではなく、核兵器の廃止に対して力強く動いてもらうべきだ。

賛成意見

核を持たない国の国民の声として動くことに賛成。

採 決

賛成4人 反対1人

3. 消費税5%への引き下げを求める陳情書

反対意見

事業者のシステム改修に事務的・経済的対応負担が増える。生活者への混乱が考えられ、社会保障の財源確保の為に現行制度を維持すべき。

賛成意見

国の税構造を消費税にしてしまったことが問題であり、消費を落ち込ませた。消費税を5%に引き下げ、消費活動を活性化すべきだ。

採 決

賛成1人 反対4人

4. 消費税の適格請求書(インボイス)保存方式の導入を中止すべきという意見書の提出を求める陳情書

反対意見

本来の姿に戻すべきである。税収を正確に確保する為インボイスは必要だ。

賛成意見

日本の裾野である零細企業の非課税事業者つぶしであるインボイス制度は導入すべきではない。

採 決

賛成2人 反対3人

社会文教委員会報告（請願審査）

さらなる少人数学級推進と教育予算の増額・義務教育費国庫負担制度の堅持拡充を求める請願

採 決

他国と比べて日本の教育予算は低い。また、日本の全ての子どもたちが平等な教育環境で学ぶためには、本請願の通り国に求めていくことは必要である。

賛成5人 反対0人

予算特別委員会

総務産業分科会 主査報告

第10号議案 令和3年度飯島町一般会計補正予算（第2号）

総務課

問 飯島駅水道料の負担の経緯は。

答 契約は町負担であったが、JRが負担していたため。

企画政策課

問 財調の繰入残高は。

答 補正2号までの残高は8億

4700万円となる。

地域創造課

問 元気なまちづくり推進事業経済循環イベント150万円の内容について問う。

答 青年部ラブリーフェスタ（飯島グラウンド）、りんりん祭り（広小路）。

産業振興課

問 農業振興総合対策事業の詳細について問う。

答 パワーアップ事業を活用して飯島農産を中心に加工米の乾燥調製機器の導入（建屋含む）。

飯島町全体を見据えた活用を考えており、他地区営農組合にも説明済み。

社会文教分科会 主査報告

第10号議案 令和3年度飯島町一般会計補正予算（第2号）

住民税務課

問 低所得の子育て世帯に対する支援の対象と周知方法は。

答 住民税非課税対象者に5万円、高3までとし、140人を試算。児童手当口座に振り込み。口座のない者には通知を出す。その他社協・民生委員とも連携をとる。

健康福祉課

問 七久保診療所の修繕内容は。

答 テレビアンテナ修繕。

教育委員会

問 多目的トイレの工事内容について。

答 飯島体育館北に、災害時汲み取り式に切り替えられるトイレを新設する。

問 小中学生使用のタブレットについては。

答 ソフトウェアの更新（700台分）、フィルタリングも含め夏休

みまでに行いたい。

問 Wi-Fiのない家庭は。

答 Wi-Fiのない家庭は学校へ来る、準要保護の給付にWi-Fi環境整備費もある。

問 文化庁補助金購入するライブカメラは貸出できるか。

答 貸出可能としたい。料金は今後検討。有線LAN無線LAN両方に対応。

予算委員会 総括質疑・討論・採決 2議案とも採択

問 低所得者は、高校生まで同じ金額か。

副町長 要保護、準要保護を基準に算出している。

問 IT関係、文化館Wi-Fiスポットは危険性もあるが、今後の計画は。

教育委員会 ある程度責任を持ったものを考えている セキュリティについて研究していく。

問 四季彩プロジェクト、印刷費の使い道は。また今後の展開は。

産業振興課 ボランティア募集チラシを印刷。

近隣を含め千人塚をどのようにしていくかの検討が必要、それにより計画して行きたい。

一般会計補正予算（第2号）

討論

賛成 加工米等今後考えるべきものもある。町の現状に応じた補正予算で賛成。

反対 なし

国民健康保険 特別会計補正予算（第1号）

討論なし

ワクチン接種の早期実現へ

4月21日

1. ワクチン接種について

問 文化館で行う場合、会場までの移動手段がない人への対応は。

答 現在タクシー業者と調整を行っている。

2. 飯島町国土強靱化地域計画の改定

3. 新型コロナウイルス感染症防止対策

4. 学校給食センター建設事業

5. その他

- ・成人式は、中止とする。
- ・住民並びに各関連団体との懇談会は状況を見ながら判断。

5月18日

1. いいちゃんバス運行

総務課長 運行体制について、自宅から目的地とする方向で検討を始める。令和4年度中に新体制での運行を始めたい。

問 経費削減効果は。

答 試算で年間400万円程度。

問 免許返納が進めば利用者が増えると考えられる。その調査は。

答 意見を踏まえ検討していく。

2. 税金等のアプリ決済

問 町の負担は。

答 月5000円の基本料金と1件あたり60円の手数料が発生する。

3. ワクチン接種の状況

健康福祉課長 高齢者は5月15日より、個別接種は5月17日より

それぞれスタート。会場までの移動については個別に相談に応じ、タクシー業者へ委託する。

問 副作用に対するケアは。

答 通常15分、問診の際アレルギーの回答があった方は30分の経過観察をしている。また、帰宅後の連絡先(県)を案内している。

問 65歳以上はいつごろ接種が終わるのか。

答 7月末は厳しい。現在、県に応援を依頼。7月末を目指す。

4. 長野県福祉医療費給付事業の見直しの概要

6月16日

1. 5月20日～21日の大雨

問 対応があまい。事前に降ることがわかるのであれば、前日から対応すべき。今回のことを参考にしてほしいが。

答 水田に水を張る時期であることや、短時間での大雨となった実態がある。できるだけ早い対応を心掛けていきたい。

議長 自らの命を守ることを最優先にして欲しい。田からの越水に対し、地域の住民が、越水

個所からごみを取り除く等の取り組みをしているところを見ている。折に触れて、感謝の意を伝えるようにしてほしい。

2. 新型コロナウイルスワクチン接種の状況

健康福祉課長 高齢者は、7月末までに接種完了の予定。基礎疾患を有する者への接種は7月中旬の予定。その後、学校・保育園関係の町民を優先に考えた後、年齢順に5歳刻みで案内していく。案内の方法は高齢者と同様に案内通知を送る。11月末までの完了を目指す。

3. 新型コロナウイルス感染症対応「低所得者の方への特別生活支援給付」及び「子育て世帯への特別支援」

健康福祉課長 コロナの影響を受けた地域経済、住民生活の支援として行う。対象者には、申請書を送付しており、申請により交付する。

4. 令和2年度飯島町土地開発公社決算

5. 株式会社エコシティ・駒ヶ岳第30期決算

6. 各種同盟会総会 書面決議開催のお知らせ



5月21日 春日平広域農道東

公開します〔6月定例会 審議議案と議員の賛否〕

上程議案・概要・結果	賛成：○ 反対：×	結	浜田稔	久保島巖	片桐剛	吉川順平	坂本紀子	星野晃伸	三浦寿美子	堀内学	坂井活広	伊藤秀明	宮脇寛行	折山誠
全賛… 全員賛成で可決・認定・採択 賛多… 賛成多数で可決・認定・採択 賛少… 賛成少数で否決・不認定・不採択		果												
専決処分 *専決処分とは… 緊急性が高く議会を招集する時間的余裕がないことを理由に、町長が議決を経ずに処理すること。 (次の議会に報告し、承認を求める規定あり)														
税条例の一部改正 地域介護サービス指定などの一部改正 居宅介護支援事業者指定の一部改正	いずれも地方税法、施行令の改正によるもの	全賛	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
令和2年度一般会計補正予算(第13号専決) 1億6900万円減額 交付金・事業確定により		全賛	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
令和2年度国民健康保険特会補正予算(第6号専決) 2100万円減額 事業確定により		全賛	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
令和2年後期高齢者医療特会補正予算(第6号専決) 11万円減額 職員減による		全賛	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
令和2年度介護保険特会補正予算(第6号専決) 1600万円減額 事業確定により		全賛	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
条例の一部改正														
新型コロナウイルス感染者健保税減免 感染により収入減少した被保険者保険料減免の厚労省令による		全賛	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
福祉医療費給付金の一部改正 県の見直しによる補助対象拡大に伴う町条例の改正		全賛	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
令和3年度 補正予算														
一般会計補(第2号) 1億6900万円増額 農業振興、体育館屋外トイレ、キャンプ場トイレなど		全賛	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
国民健康保険特別会計(第1号) 金額増減なし 予備費の振り替え		全賛	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
一般会計(第3号) 2560万円増額 事業継続応援(県内で先行実施)など		全賛	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
請願・陳情														
更なる少人数学級と教育費国庫負担増を求める請願		全賛	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
最低賃金の改善と中小企業支援の求める陳情(趣旨採択)		賛多	○	○	○	○	○	○	○	○	×	○	○	○
核兵器禁止条約の調印・批准を求める陳情		賛多	○	×	○	○	○	×	○	○	×	○	○	○
消費税5%へ引き下げを求める陳情		賛少	○	×	×	×	○	○	○	×	○	×	×	×
消費税の適格請求書(インボイス)導入中止を求める陳情		賛少	○	×	×	×	○	×	○	×	×	×	×	×
意見書														
更なる少人数学級と教育費国庫負担増を求める意見書		全賛	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
中小企業支援と最低賃金の拡充を求める意見書		全賛	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
核兵器禁止条約の調印・批准を求める意見書		賛多	○	×	○	○	○	×	○	○	×	○	○	○

(注)議長は議事進行のため賛否表明はしません。賛否同数の場合のみ「議長裁決」で表明。

町政を問う

10議員が質問

「一般質問」とは行財政にわたる議員主導による政策の議論です。(通告順)

久保島 巖 **人口増対策**
いつまで重点プロジェクトか — P9

片 桐 剛 **コロナ禍**
町内事業者への支援は — P10

吉 川 順 平 **アグリノベーション2030**
新しい儲かる農業への挑戦を — P10

星 野 晃 伸 **柏木グラウンド**
人工芝化を — P11

伊 藤 秀 明 **第6次総合計画**
見直しのタイミングは — P11

坂 井 活 広 **スーパー・ドラッグストア**
誘致内容と見通しは — P12

宮 脇 寛 行 **第6次総合計画**
住民に見える化を — P12

三浦寿美子 **新型コロナ対策**
全町民にPCR検査実施を — P13

坂 本 紀 子 **コロナ禍**
検査体制と経済動向は — P13

浜 田 稔 **新型コロナ対策**
PCR検査が有用ではない根拠は — P14



◀◀ 詳しい内容・議会の様子は、議会ホームページよりご覧いただけます。



人口増対策

いつまで重点プロジェクトか

結果が出ないといけない 町長

問 いつまで人口増を重点プロジェクトにしていくのか。住民が幸せなら自然と寄ってくる。

町長 人口を無理やり増やそうとしているわけではない。魅力向上で自然と増える。しかし、成果・数字を出さねばならない。

問 移住者は誰でもいいわけではない。地域や町に溶け込んで活動できる方を歓迎したい。

町出身の若者の回帰を進めては。

町長 田舎生活をご理解いただ

き、自治会に加入を勧めたい。選別はできない。できれば町出身の若者が帰ってくるようにしたい。

水力・バイオ発電

問 水力発電は町民益をもたらすか。町営になるか。

建設水道課長 現在と異なり与田切本流からの通水で常時きれいな水が利用できる。上水道の維持管理費の軽減や安心安全を確保できる。

地域創造課長 今後の協議にな

る。

問 バイオマス発電の排熱を農業以外にも利活用を。例えば温泉施設や温泉プールなども考えてはどうか。

町長 塩尻のFパワーも木材収集に腐心している。一気に大規模なものは難しいが、小規模のものから始まればと思う。その都度利活用を考える。



現在の与田切発電所



コロナ禍

町内事業者への支援は

国県と連携し対策を急ぐ 町長

問 町内事業者、特に飲食業を中心としたサービス業の皆様から声を頂いている。町長が感じる町の経済情勢について問う。また、業種別で現在の経営状況について問う。

町長 多くの町内事業所の業績が落ち込んでいる。国・県とも連携し影響を受けた事業者への早急な支援を今後も続けて行く。

産業振興課長 各業種抜粋21社へ個別現状調査を行った。建設・製造を中心に受注増、一方業績の浮き沈みが激しいのが飲

食・観光・宿泊・交通などの業種、関連の酒類小売店や、イベントに商品を提供する農家、製造関係はコロナ前の半減以下となっているところが多く見られた。経済動向調査の結果なども注視し、引き続き現状の把握に努める。直近として強く影響を受けた事業者に対して早急な支援を実施して行く。

問 こんな時だからこそ新規事業支援、特にコロナという部分に関して支援策等の予定はある

か、また今後の展望等について問う。

産業振興課長 起業や創業に関わる支援や特産品の開発、新技術に関わる研究開発など、補助・支援を行っている。新規事業を計画する場合には、ぜひ専門機関や役場へ相談いただきたい。



▶その他の質問

- 1.消防団への体制支援について
- 2.情報発信の考え方について



◀◀◀ 詳しい内容・議会の様子は、議会ホームページよりご覧いただけます。



アグライノベーション2030

新しい儲かる農業への挑戦を

新しい農業の構築を目指す 町長

問 町長方針のアグライノベーション2030の「若者による新しい農業の展開」「20代・30代の新規就農」「1億円以上の収益」環境循環ライフ構想のバイオマス再生エネルギー、最先端技術を導入した農業、雇用の創出含め、事例紹介する。

今後の町農業の活性化対策について町長の感想と方針を問う。

町長 消費動向の中で作物の選択が必要。企業との提携した農業ビジネスも必要。何を作って、どの資本で誰が作るのか、大事

なことはどこへ売するのか、若者に興味が持てる農業が重要。雇用も重要。新しい転換の中で農業の推進と情報を共有し、新しい農業ビジネスを模索したい。



写真説明

三重県松阪市 うれし野アグリ株式会社
3.2haのバイオマス熱利用型
オランダ式ハウス連棟 房どりミニトマト栽培

▶その他の質問

- 1.地域複合営農の道パートVの実践と課題
- 2.食農教育の重要性と若者のふるさと帰郷対策
- 3.新型コロナウイルスのワクチン接種の課題



柏木グラウンド

人工芝化を

国民スポーツ大会を機に検討 教育長

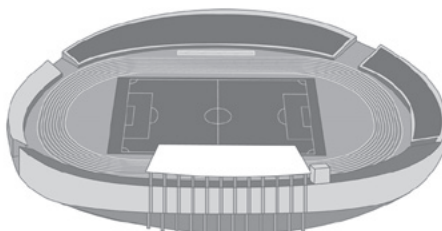
問 長野国体関連で柏木グラウンドの人工芝化への取り組みについてプロジェクトチームを作っては。

教育次長 駒ヶ根市がグラウンドホッケーのメイン会場に決定後、飯島町はあくまでもサブグラウンドとしての誘致となる。多目的グラウンドと避難場所としても前向きに検討する。

問 資金集めに企業向けふるさと納税を使用しては。

町長 良い意見として今後に向

けて検討したい。



コンサートもできる本物を

▶その他の質問

1. 飯島商工業振興資金について
2. トレーラーハウスのメリットは
3. 昨年の企業誘致の失敗をどう生かすか

6月定例会では議員10名が登壇し町政を質しました。



第6次総合計画

見直しのタイミングは

3年毎に必要な性を確認する 町長

問 第6次総合計画の見直しはどのようにするのか。

町長 近年の経済・社会活動の変化・各種関連計画の整合性を踏まえ、緊急以外は3年毎を目安に見直しの必要性を確認する。

問 進捗率、達成度はどの周期でどのように表記するのか。

企画政策課長 事業レビューシート(仮称)を作成し、PDCAサイクルを徹底する。この取り組みを通じて、より効率的・効果的な行政の実現をめざす。

問 防災工事はどの位進んでいるのか。

町長 町民の財産と生命を災害から守るため、危険個所の調査、把握をして、地域住民の周知と共に国や県とも連携して防災対策に取り組む。

問 陣嶺館の耐震工事や移転の計画は。

教育長 耐震工事は行っていないが、縄文土器の防御措置をしている。



陣嶺館

▶その他の質問

1. 防災知識、防災関連資格の取得が必要になると思うが、町の考えは
2. 学校トイレを洋式にする計画は
3. 学校の自動水栓化の計画は
4. 教室のLED化の計画は
5. 飯島保育園駐車場拡幅計画その後は
6. 農道と田切橋南側柏木信号までの完成予定は



スーパー・ドラッグストア 誘致内容と見通しは

いくつかの話は出ている 町長

問 飯島町の地元滞留率（地元で買物をする世帯率）が、ここ25年間で10分の1になり、壊滅的な減少率。町の見解は。

町長 コスモ21の撤退が大きい。商業施設誘致を進め、町内で買物できる環境を充実させていくことは重要。

問 結果が出ない理由は。

町長 飯島は、各社のマーケット戦略上、狭間の場所に位置していることが考えられる。ただ最近、飯島の商圈で良いという

業種もある。

問 具体的な誘致活動の内容は。

町長 いくつかの話は出ているが、相手があることなので、ここでは言えない。

区分	全島百平均											
	5年	7年	8年	12年	15年	18年	21年	24年	27年	30年	平均	標準偏差
伊南町(伊南市)	34.6	23.7	17.6	28.5	17.1	17.5	-	10.6	4.8	3.9	-	-
佐野町	52.3	30.6	27.5	37.5	23.5	27.4	32.5	26.0	31.0	25.8	-	-
宮崎町	60.6	57.0	54.7	60.6	49.1	52.6	57.1	52.6	51.0	51.1	-	-
飯島町	41.8	35.1	31.1	24.4	16.9	13.6	4.3	5.0	4.5	3.5	-	-
南宮崎村	14.5	19.6	18.6	18.2	20.0	14.5	12.5	11.5	12.2	7.8	-	-
中川村	29.5	17.3	13.7	11.8	12.7	12.5	13.3	9.0	13.5	10.2	-	-
伊南町(伊南市)	8.3	7.2	3.6	4.7	0.7	0.0	0.0	0.0	0.9	0.0	-	-
宮田村	29.8	29.8	27.6	29.3	15.4	12.3	17.0	9.0	9.8	9.8	-	-
(下伊南町)	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
松川町	57.1	44.9	41.3	27.4	19.2	20.4	17.6	19.2	18.2	17.2	-	-
黒森町	37.9	34.3	30.1	30.7	29.6	35.3	31.3	30.6	31.6	30.6	-	-

過去30年の地元滞留率の近隣町村比較表

問 町が伊南バイパスへの出店に反対しているということはないか。

町長 町としては反対していない。

成人式の代替イベント

問 成人式の代替イベントは実施しないのか。

教育次長 実行委員会を近日開催予定なので、その中で検討する。焼酎配布、メッセージ配信も考えている。

▶その他の質問

- 1.自治会情報公開
- 2.役場職員の有給休暇



◀◀◀ 詳しい内容・議会の様子は、議会ホームページよりご覧いただけます。



第6次総合計画 住民に見える化を

宮脇 寛行

課題を共有する 町長

問 第6次総合計画の住民への説明が不十分ではないか。見える化をすべきだが。

町長 地区ごとの懇談会で十分に説明する。課題を共有し理解と協力を得る。

環境循環ライフ構想

問 アグリイノベーション2030は、地元の農家の健全経営の推進ではなく、企業農業を推進する取り組みに見えるが。

地域創造課長 企業農業だけを推進することではない。

問 ワークेशन事業は、都市部の企業と人材を対象とした取り組みなのか。

地域創造課長 企業向けの農業体験を通じて、企業と地元の多くの農家との関係を深めることで町全体の取り組みとしたい。

問 地元の農家を大切にすることが最も重要と考えるが。

地域創造課長 ワークेशन

事業としてはコーディネーターとして収入確保と労力の援助につなげたい。

問 兼業農家で勤めながら、農業で収益を上げることが、担い手確保と飯島町の活性化に繋がると考えるが。

地域創造課長 ワークेशन事業では高齢の農家、兼業農家の方々へ新たな農業の手法として広げたい。



新型コロナ対策

全町民にPCR検査実施を

ワクチン接種を最優先する 町長

問 感染防止対策は、県の方針に従うとのことだが、どのようなやり取りを行っているか。

町長 緊急事態宣言・蔓延防止等重点措置情報や陽性者情報・警戒レベル・医療アラート情報を共有し、町対策本部の方針としている。

問 医療・介護・福祉施設や学校・保育園などの職員へのワクチン接種を優先すべきでは。

健康福祉課長 優先順位に沿って進めている。ワクチンを無駄に

しないよう従事者にも臨機応変に対応する。

問 上伊那は変異株が多い。無症状感染者を早期に発見し、感染防止のため、全町民対象にPCR検査を実施しては。

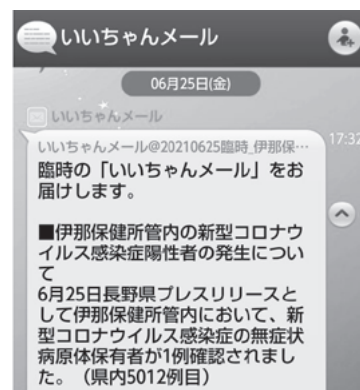
町長 伊那保健所長に確認したところ、感染率が低い場合は、費用対効果に疑問がある。病院に負担がかかる。ワクチン接種を最優先する。

投票率の分析を

問 投票所で投票率に差がある。有権者1500人以下50%超、2000人以上50%以下だ。総選挙に向けて分析が必要では。

選挙管理委員長 選挙管理委員会の目的は、適正な執行である。

投票率をあげる方策もとりたい。



無症状の感染者は濃厚接触者だけ？

6月定例会では議員10名が登壇し町政を質しました。



コロナ禍

検査体制と経済動向は

県のルールに沿いながら

町独自でも対応 町長

問 3月議会で、感染状況を見て検査を検討したいと答弁されたが、その後の対応は。

町長 成人式・夏休みの帰省者にPCR検査の補助をする。町単独で町民への検査の予定はない。

問 現在、PCR・抗原検査ができる上伊那管内の病院・町内の医師がいて、抗原検査キットの取り扱い店もある。情報をなぜオープンにしないのか。

健康福祉課長 検査の情報は県

からきていない。かかりつけ医院に行ってみよう。

問 町内事業者の状況は。

町長 建設・製造業などは回復傾向、飲食・観光・宿泊・交通などや関連業種は影響が出ている。5月下旬の感染レベル5の間、影響を受けた飲食・観光関連業者に給付金がでるよう県に要請した。

問 コロナ禍の住民アンケートはいつやるのか。

副町長 7月に3000人を抽出しておこなう。

問 今年から第6次総合計画が始まる。コロナで昨年から影響が出ているが、見直しはしないのか。

町長 令和3年度の町税収入は減税だが、検討は考えていない。

3年を目安に見直す、一歩一歩着実に進めたい。

▶その他の質問

1. 営業部をどうするのか
2. お助隊事業者の主体はどこで誰がやるのか



浜田 稔

新型コロナ対策

PCR検査が有用ではない根拠は

保健所長に直接質問を 町長

問 無症状感染者の早期発見が防止の鍵だと思う。町は消極的な見解だが根拠は。

町長 現場に携わる保健所の意見に従っている。

問 県知事は「PCR検査等の積極活用で陽性者を早期発見」の方針を発表したが、保健所と見解の相違があるのか。

町長 相違の有無は分からない。飲食関係全員の検査を試みたが、受診率4割で現場の負担だけが残ったとは聞いた。

問 集合住宅や施設の下水検査で感染検出ができるそう。専門業者に委託すれば現場の負担を減らして広い検査が可能になるのではないか。

町長 県に直接提案してはどうか。



無症状でも 感染しており、他者に感染させてしまっている可能性があります。

無症状でも3人に1人「うつしやすく」 長野県が分析

出典:県コロナ対策総合サイトから抜粋

コロナ禍の町経済への影響は

問 広範囲に影響が拡がっており、影響を把握できていない個人事業主も多いと思うが。

町長 町のアンケート調査内容の検討で考慮したい。

▶その他の質問

- ・ 不要な事業の見直しで自治会負担の軽減を

飯島町議会 今後の予定

今年度の定例会の予定は下記の通りです。ただし、変更される場合もありますので、間近になってからご確認ください。なお、緊急的に補正予算などが上程された場合などには、臨時会が開かれます。

9月定例会

8月19日	議会運営委員会
8月24・25日	一般質問通告
9月3日	開会日
9月7・8日	一般質問
9月9～16日	委員会審査
9月17日	最終日

* 決算議会と言われ、前年度決算審査が主な議題となる。

12月定例会

11月16日	議会運営委員会
11月24・25日	一般質問通告
12月6日	開会日

12月8・9日	一般質問
12月10～15日	委員会審査
12月16日	最終日

* 次年度の事業計画をめぐる攻防戦が繰りひろげられる。

3月定例会

2月16日	議会運営委員会
2月21・22日	一般質問通告
3月4日	開会日
3月7・8日	一般質問
3月9～16日	委員会審査
3月17日	最終日

* 予算議会と言われ、次年度予算の審査が主な議題となる。

☞ 一般質問は 通告制で、通告以外のことは聞けないことになっています。ただし、答弁に対しての再質問や関連した事項は質すことは可能です。

議員に取り上げて欲しい事項があったら、遅くも開会日の3週間前までに伝えてください。

2週間前の通告になりますので、取り上げることができます。

議員は皆さんの代弁者です。お気軽にお声をおかけください。

第94号 広報紙面に対するご意見

- 7人の新しい議員が誕生して初めての議会（6月定例会）に傍聴してみたい。
- 新議員の考え方の一部がわかりました。
内容と今後の質問や議案を期待してみたいと思います。
- カラーで議員さんの顔がしっかり伝わり意気込みが伝わってくるようないい表紙でした。
- 各委員会がわかりやすく構成されていました。
- 全員の方の正面からの写真があればよいと思いました。
- 今号も賛否が分かれた議案の表決結果が載せられましたが、今後もぜひこの様に示されてほしいと思います。
- ページ数が少ないので詰め込んだ印象があります。
- 全体写真に合わせ、正副議長、監査委員の挨拶もあり良かったと思います。
- 目次がどこにあるかわからなかった。
- わかりやすくよかった。
- 一人一人の顔写真のサイズがちょうどよかった。
- 議会の新体制を強調した構成で良かったと思います。
- 写真も大きく文字もはっきりしていてすっきりおさまっていたと思います。
ただ見出し目次がわかりづらかった。

第95号に対するご意見や、町へのご要望を待ちしています。



左のQRコードを読み込んでいただくとアンケートの画面になりますので町民の皆様の声をお聞かせください。



追跡
あれ
どうなった

一般質問・審査での意見・請願陳情その後のゆくえ

問 令和2年9月定例会一般質問
総合計画と地域計画を別立てにしては。

答 地域の負担にならないよう柔軟に考える。

その後

令和3年4月スタート

内容 第6次総合計画には地域計画は含まず。

問 令和3年第3回臨時会予算審査質疑
コロナ禍で影響を受けている事業所への今後の支援策は。

答 必要なら財政調整基金を取り崩して行う。

その後

令和3年6月定例会追加議案

内容 県に準じた補助金を見越して飲食・宿泊・運輸に支援。

町民の声を 議会へ

このページは町民の皆様に取材協力をお願いして、町政や議会への意見や感想を掲載しています。

今回は「いいじまラブリー♥フェスタ 実行委員長の久保田 伸^{しん}さんに登場していただきます。

第1回 ラブリー♥フェスタ 8月8日開催

本年3月に開催されました「いいじまラブリー♥フェスタ（プレ）」には、多くの皆様にご来場いただきまして誠にありがとうございました。コロナ禍ではありましたが関係機関と連携を取り感染症防止対策を万全にし開催に至りました。

開催に至った経緯

「思い出作りの場：飯島夏祭りを立ち上げよう」

近年、少子化・高齢化が進み、様々なイベント、企画も縮小終了となり地域住民の集

いの場でもあり、活気の代名詞ともいえるお祭りもなくなり町の活気が薄れつつあります。そして今年を見れば新型コロナウイルスの影響から、地域の宝でもある子ども達のライフスタイルも一変し一生に一度しかないこの年の思い出が「空白」として刻まれようとしています。

いつの時代も自らの生まれ育った町が好きという思いは変わらないものです。我々商工会青年部もそう考え、地域に根差した事業を展開しています。

その思いは地域子ども達にも伝播し、携え、いつまでもこの飯島町で暮らしていてももらいたいと願うばかりです。

そのきっかけ、思い出作りの場として「町民で作る飯島の祭り」として「いいじまラブリー♥フェスタ」は誕生しました。



3月のプレイベントをきっかけに、8月8日には「第1回 いいじまラブリー♥フェスタ」を計画しています。

まだまだ先行きが見通せない状況ではありますが、我々実行委員では地域の皆様と共に開催に向け計画を進めています。

開催の際にはぜひお越しください。皆さんにお会いできる事を楽しみにしています！！

日時／2021年8月8日 14時～
(小雨決行 荒天中止)

場所／飯島グラウンド
飯島小学校グラウンド

内容／出店（小学生ブース・
飲食・娯楽ブース）
ステージ催し
青年部企画



議会だより

クイズ

ヒントは
7ページに

〈問題〉

65歳以上から始まった
〇〇〇〇接種

正解者5名様にいいちゃん商品券進呈

(締切は8/31、発表は発送をもってかえさせていただきます)

応募要項

住所・氏名・年齢・解答とご意見などをご記入のうえ
ハガキ・FAX・いいちゃんポストで、飯島町
議会事務局 議会だよりクイズ係宛まで

発行責任者／議長 折山 誠 編集委員／◎片桐・○久保島・浜田・吉川・星野・堀内

あなたの声を議会だより ☎0265(86)3111 内線230 FAX.86-4395 E-mail: iijima-gikai@cek.ne.jp

いいじままち 議会だより 95号

いいじままち議会だより 第95号

発行・飯島町議会

〒399-1379 長野県上伊那郡飯島町飯島2537番地

編集・議会広報委員会

印刷・(株)宮澤印刷